

(様式1)

平成23年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 074	提案機関名 横浜農業協同組合
要望問題名 直売所向けの品目、レシピ、加工品の開発	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 直売向け新しい野菜の技術開発と加工品の開発 最近アイスプラント等新しい野菜が注目を集めているが、種苗メーカーからも直売向け野菜の資料を提案している。地域に適した直売品目の開発とレシピ、加工品の開発をお願いしたい。	
解決希望年限	①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内 <input type="checkbox"/>
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター <input type="checkbox"/> ②畜産技術所 <input type="checkbox"/> ③水産技術センター <input type="checkbox"/> ④自然環境保全センター
備考	

回答機関名	農業技術センター	担当部所	野菜作物研究部 経営情報研究部
対応区分	①実施 <input type="checkbox"/> ②実施中 <input checked="" type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input checked="" type="checkbox"/> ⑦実施不可 <input type="checkbox"/>		
試験研究課題名 (①、②、④の場合) 優良種苗の特性検定試験、野菜の新作型開発			
対応の内容等 地産地消に適した新品種の導入、育成として昨年度は16課題について試験いたしました。直売向けの新規品目については今後とも検討し、作型に応じて優良な品種を選定していく予定です。 地域に適した直売品目の開発とレシピ、加工品の開発については、普及指導員による現地指導対応とさせていただきたいと思っております。農産加工品のレシピは数多く情報が出されており、それらを参考にレシピ、加工品開発が行えます。さらに既存技術では対応不可能な事案があった場合は、農業技術センター農産加工開放実験室にて開発等にご協力いたしますので、ご相談ください。			
解決予定年限	①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内 <input type="checkbox"/>		
備考			